

5 おもてなし

(1) 地元主催レセプション

①概要

G7各国・招待国をはじめとする政府関係者や国際機関の方々を歓迎するとともに、道内関係者との交流を図るため、令和5年(2023年)4月14日に、地元主催レセプションを京王プラザホテル札幌で開催した。

レセプションには、G7各国・招待国・国際機関の代表団、北海道選出国会議員、北海道議会・札幌市議会関係者、実行委員会構成員など、95名の方々に出席いただき、交流を深めた。

秋元札幌市長(実行委員会会长)による主催者挨拶、西村環境大臣、西村経済産業大臣による来賓挨拶、鈴木北海道知事(実行委員会顧問)の発声による乾杯を行った。

料理には、札幌市産ポークロースや広尾産桜鱒、幕別町産アスパラガスなどの北海道産食材を取り入れ、北海道・札幌の食の魅力をPRしたほか、道内16酒蔵の厳選した日本酒や道産のワインなどを提供した。

また、脚本家の倉本聰氏からいただいたメッセージの動画放映や暗闇体験、北海道札幌南高等学校書道部などによる書道・演奏パフォーマンスの披露など、アトラクションによりレセプションを一層盛り上げた。

最後に北海道商工会議所連合会・札幌商工会議所岩田会頭(実行委員会副会長)の挨拶により閉会した。

日 時 令和5年(2023年)4月14日 19時30分～21時30分

会 場 京王プラザホテル札幌 2階 エミネンスホール

次 第 開会

主催者挨拶	札幌市長	秋元 克広
来賓挨拶	環境大臣	西村 明宏 氏
	経済産業大臣	西村 康稔 氏
アトラクション	倉本聰氏メッセージ動画放映・暗闇体験	
乾杯	北海道知事	鈴木 直道
記念品贈呈		
オリジナルカクテルの紹介	一般社団法人日本ホテルバーメンズ協会 代表理事長	野田 浩史 氏
アトラクション	書道・演奏パフォーマンス	
	北海道札幌南高等学校書道部、	
	畠中 秀幸 氏、小川 紗綾佳 氏	
閉会	北海道商工会議所連合会・札幌商工会議所 会頭	岩田 圭剛



秋元札幌市長・鈴木北海道知事によるお出迎え



秋元札幌市長による主催者挨拶



西村環境大臣による来賓挨拶



西村経済産業大臣による来賓挨拶



鈴木北海道知事による乾杯前の挨拶



道産ワインブース



道産日本酒ブース



北海道商工会議所連合会・札幌商工会議所
岩田会頭による閉会挨拶

②メニュー

アミューズブーシュ

北海道産毛蟹と岩見沢産越冬キャベツのサラダ セルクル仕立て
芽室産百合根を添えて

- ・札幌市豊滝古川ポークロース肉(北海道産とうもろこし・米の飼料で肥育)
自家製ハムのゼリー寄せ
- ・北海道岩見沢産きじのリエット
- ・蝦夷鹿肉のタルト 北海道産ルバーブのコンフィチュール

北海道広尾産桜鱒と釧路産八角のマリネ いくらと氷下魚の子と一緒に
幕別町北王農林の2種アスパラガス 北海道産昆布のビネグレット

とかちマッシュのクリームスープ

北海道音更町竹内養鶏場の白い玉子「米艶」のロワイアル風

3種の貝の蒸し焼き(蝦夷鮑・噴火湾産帆立貝・苫小牧産北寄貝)と
江別産ポテトのバターソース 羅臼産鮭節の旨みと共に

お口直しの氷菓子(北海道産ハスカップ)

サロマ黒牛のグリエと北海道大学で育てたテクセル種仔羊の
自家製ソーセージ マスタードの香り

北海道産チーズと牛乳を使ったプラザパティシェフおすすめデザート

- ・北海道芽室産小麦の「はるきらり」「ゆめちから」のパン各種
- ・北海道黒松内町「アンジュ・ド・フロマージュ」のバター
- ・エキストラバージンオリーブオイル
- ・熊石海洋深層水の藻塩

コーヒー



道産食材を使った料理

③ドリンクメニュー

■日本酒

- 1 箱館釀蔵(七飯町)「郷宝 壱火 吟風磨き 三割五分」
- 2 二世古酒造(俱知安町)「二世古 赤ラベル」
- 3 田中酒造(小樽市)「北の一星」
- 4 日本清酒(札幌市)「千歳鶴」
- 5 国稀酒造(増毛町)「瀧山(たきやま)」
- 6 小林酒造(栗山町)「北の錦 暖簾ラベル」
- 7 金滴酒造(新十津川町)「新十津川」
- 8 高砂酒造(旭川市)「國士無双」
- 9 合同酒精 大雪乃蔵(旭川市)
「Chateau TAISETSUNOKURA大吟醸 彗星40」
- 10 男山(旭川市)「北の稻穂」
- 11 三千櫻酒造(東川町)「三千櫻 彗星45」
- 12 上川大雪酒造 緑丘蔵(上川町)「上川大雪 SHIRO」
- 13 上川大雪酒造 五稜乃蔵(函館市)「五稜 吟風」
- 14 上川大雪酒造 碧雲蔵(帶広市)「十勝 吟風」
- 15 福司酒造(釧路市)「福司 きたしづく」
- 16 雉永勝三郎商店(根室市)「北の勝 四島」

■ワイン

- 1 さっぽろ藤野ワイナリー(札幌市)「MIKINOHOTORI TABIJI 2021」
- 2 松原農園(蘭越町)「ミュラートゥルガウ 2021」
- 3 北海道ワイン(小樽市)「北海道ツヴァイゲルト」
- 4 農樂蔵(函館市)「ノラケン・ブラングリ 2020」
- 5 農樂蔵(函館市)「ノラ・ルージュ・ゼロ 2021」
- 6 Domaine Takahiko(余市町)「ナナ・ツ・モリ 2021」
- 7 10Rワイナリー(岩見沢市)「上幌ワイン 森 2021」
- 8 10Rワイナリー(岩見沢市)「上幌ワイン 風 2020」
- 9 KONDOヴィンヤード(岩見沢市)「KONDOヴィンヤード ピノ・ノワール 2021」
- 10 KONDOヴィンヤード(岩見沢市)
「タブ・コブ ブラン 2021」
- 11 ナカザワヴィンヤード(岩見沢市)
「クリサワプラン 2021」
- 12 あいざわ農園(帯広市)
「Sachirera 2021」
- 13 北海道ワイン(小樽市)
「PIWIS Blend 2021」



Drink Menu

④記念品の贈呈

来札されたG7各国・招待国の大蔵大臣等や国際機関の代表の方々に対し、2種類の記念品を贈呈した。贈呈式では、贈呈対象者の代表として、次回の大蔵会合の開催国であるイタリアのジルベルト・ピケット・フラティン大臣にご登壇いただいた。

■倉本聰氏のメッセージカード

アトラクションで紹介した倉本聰氏のメッセージカードを贈呈。大通公園で販売されたトウモロコシの皮を利用した再生紙の表裏に、それぞれ英語と日本語で印刷した。



メッセージカード贈呈の記念撮影

■二風谷アットウシ

2013年に北海道で初めて経済産業省の「伝統的工芸品」の指定を受けた、アイヌ民族の伝統的工芸品である二風谷アットウシ（オヒヨウニレの樹皮から作られた糸で織り上げた反物）を作製、アイヌ文様の刺繡を施し、大臣会合名が刻印された木枠にはめ込んだ。

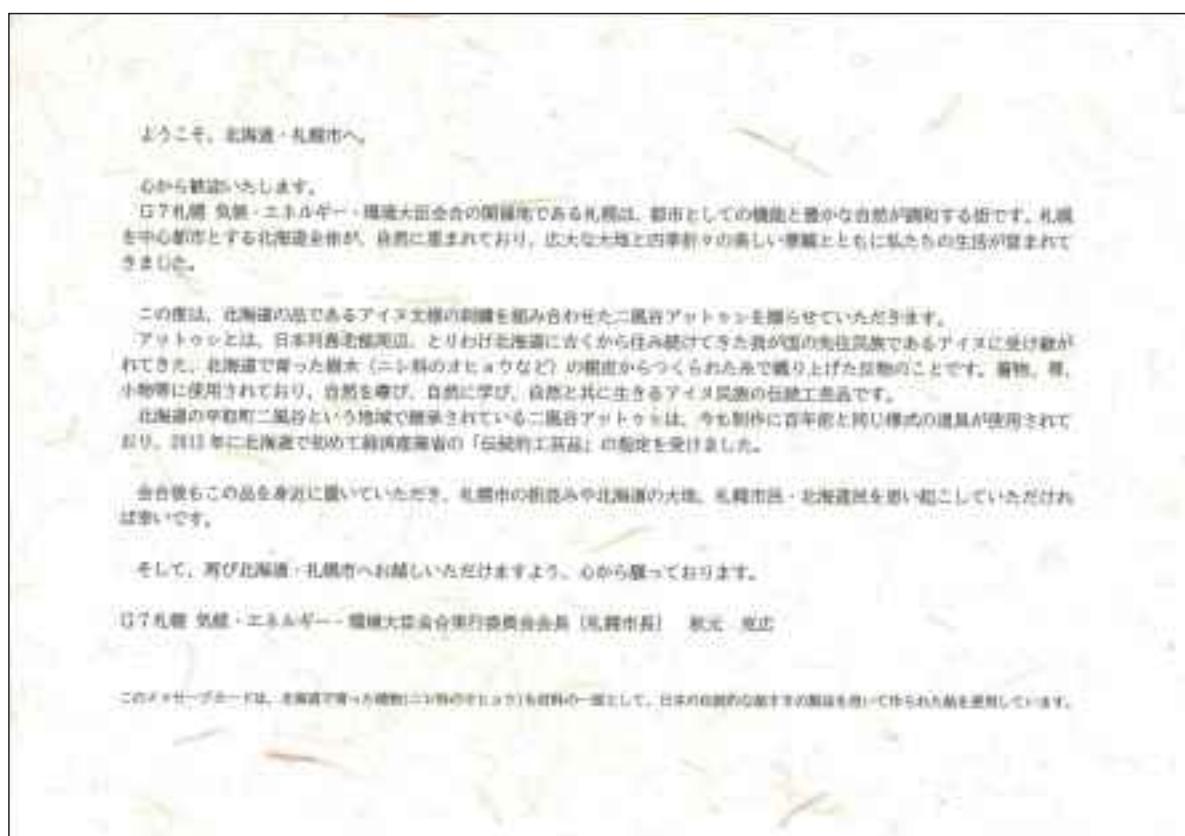
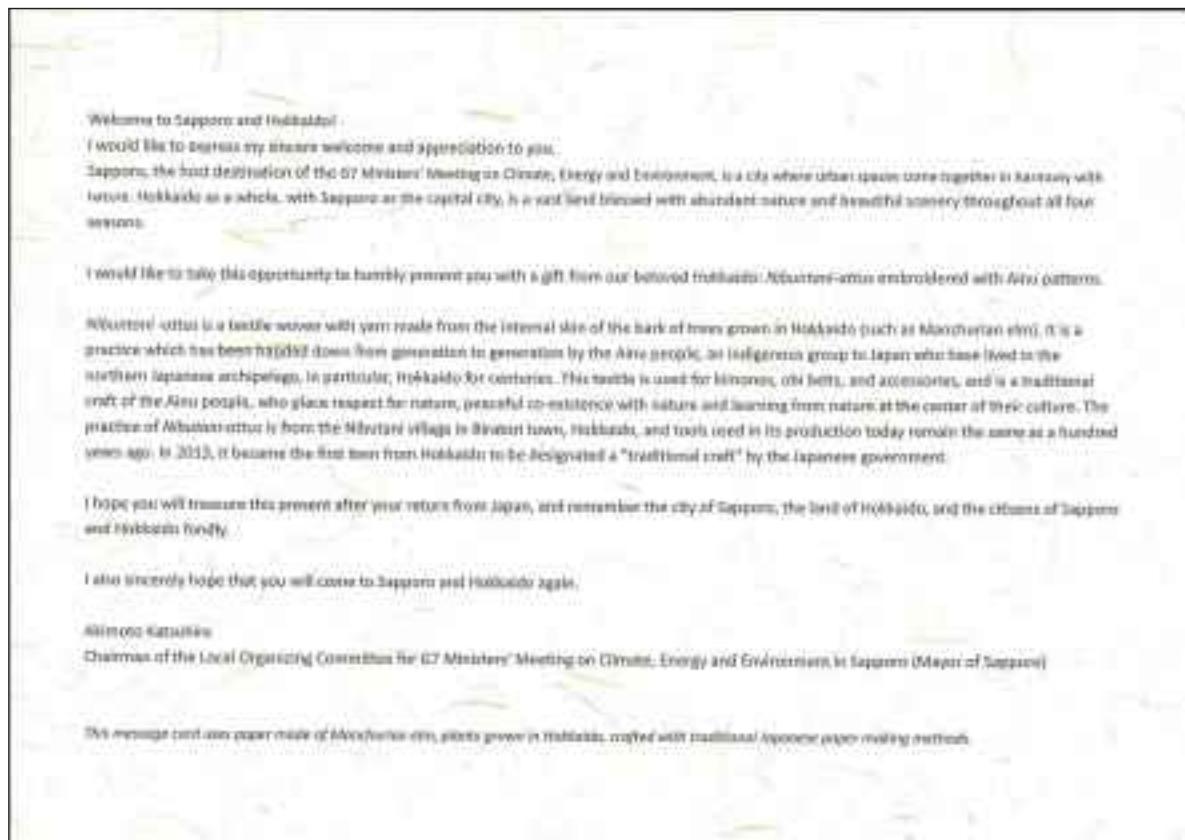
贈呈の際には、オヒヨウニレなどを原料とした手漉きの蝦夷和紙を使用して作られた秋元札幌市長からのメッセージカードを添えた。



二風谷アットウシ



二風谷アットウシ贈呈の記念撮影



蝦夷和紙のメッセージカード（上：英語、下：日本語）

⑤アトラクション等紹介

■倉本聰氏からいただいたメッセージの動画放映・暗闇体験

倉本聰氏からいただいたメッセージを紹介する動画を、英語のナレーションと英語・日本語の字幕により乾杯前に放映した。

放映に続き、ガイアナイト(※)を体験してもらうため、会場内の電気照明を消してキャンドルの柔らかな光の中で静かに地球環境に思いを巡らせてもらう時間を設けた。

※ガイアナイト：電気照明を消しキャンドルなどを灯した中で、地球環境について考える取組。2008年の北海道洞爺湖サミットを契機に、倉本氏の提案により北海道で毎年行われている。



動画放映の様子

■オリジナルカクテルの紹介

日本ホテルバーメンズ協会代表理事長野田浩史氏が、ステージ上でレシピなどをプレゼンテーションしながらオリジナルカクテル(Seven7lilacs)を2杯作製した。

また、野田氏が作製したオリジナルカクテルの完成に合わせ、同じカクテルを出席者全員に提供した。



野田 浩史氏によるカクテル作製



オリジナルカクテルとレシピ

■書道・演奏パフォーマンス

北海道札幌南高等学校書道部による書道パフォーマンスを披露。書道に合わせてフルーティスト畠中秀幸氏、ピアニスト小川紗綾佳氏による演奏を行った。



北海道札幌南高等学校書道部による作品



畠中秀幸氏、小川紗綾佳氏による演奏

<作品の紹介>

作品は一見ただの絵のように見えるが、これらは全て漢字の篆書体(てんしょたい)の中の金文という書体をアレンジして描いたものである。

右側には「木」、そして下には「草」と「花」、中央には数羽の「鳥」、その下には豊かな「川」が書かれている。木の緑色部分および上下の青色部分は色による装飾で、緑色は木の葉、青色は空と海の象徴である。

緑あふれる豊かな自然の中で鳥たちが楽しそうにさえずる…そんな当たり前の風景が未来までずっと続していくようにと願いをこめて表現している。

■氷像・北の小動物コーナー

いずれも京王プラザホテル札幌が作製。メインステージ横に設置した氷像は、札幌の木であるライラックの葉などをモチーフにした「G7札幌」のポスターデザインから構想を得て、多種多様な動植物が共存共栄する様子を表現したもの。装飾品として、発泡スチロール等の産業廃棄物や割り箸などの家庭ごみから作った、アップサイクルアートの小動物をあしらった。

また、氷像とは別に、これらの小動物を展示した「北の小動物コーナー」を会場内に設けた。



氷像



北の小動物コーナー

⑥控室における展示等

G7各国・招待国の大臣などに入場時間までお待ちいただく控室で、①U7（※）の自治体の声・G7子ども行動宣言、②アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本、③アイヌ文化とウポポイ、④ユネスコ世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」、⑤国宝 北海道白滝遺跡群出土品の5ブースの展示を設置したほか、北海道産ワインと北海道産日本酒などを用意して、北海道・札幌の魅力を発信した。
※U7:G7各国の自治体の代表からなるグループ。日本からは指定都市市長会が加盟。



U7の自治体の声・G7子ども行動宣言ブース



アドベンチャートラベル・ワールドサミット
北海道・日本ブース

アイヌ文化とウポポイブース



ユネスコ世界文化遺産
「北海道・北東北の縄文遺跡群」ブース



国宝 北海道白滝遺跡群出土品ブース

(2) 関係者へのウェルカムギフト

今回の大臣会合で来道されたプレスを含む関係者に対し、おもてなしの気持ちを伝えるため、アイヌ文様がデザインされたコングレスバッグ、マイボトル、ミニノート、大臣会合名が印刷されたボールペンに、秋元札幌市長のメッセージカードを添えてウェルカムギフトとして配布した。

コングレスバッグはフェアトレードオーガニックコットンを、ボールペンは日本国内で回収された海洋プラスチックごみを使用するなど、環境に配慮した品を選定した。



ウェルカムギフト

Welcome to Sapporo and Hokkaido!

Sapporo is a large city of 1.97 million people, blessed with abundant nature and four distinct seasons. As part of its decarbonization efforts, the city is also aiming to become a "Zero Carbon City" where net greenhouse gas emissions from the city will be zero by 2050.

The congress bag, bottle, and notepad we have given you were designed by Sapporo University students with Ainu roots. The Ainu people are the indigenous population of Hokkaido. The items have been printed with the design of a mountain, which is a sacred place in Ainu culture.

The congress bag is made from Fairtrade organic cotton, and the ballpoint pen is made from marine plastic waste collected in Japan, making it an environmentally friendly product.

We hope that even after the meeting, you will continue to use these products and remember Sapporo fondly.

As both Sapporo and Hokkaido are very popular tourist destinations within Japan, we hope that you will be able to come back next time and enjoy everything the island has to offer!

Sapporo City Tourism Video



Summer



Winter

Akimoto Katsuhiro

Chairman of the Local Organizing Committee for G7 Ministers' Meeting on Climate, Energy and Environment in Sapporo (Mayor of Sapporo)

※ This paper was made from the husks of corn sold in Sapporo's Odori Park during the summer months.

メッセージカード

ようこそ北海道・札幌市へ。

札幌市は、197万人が住む大都市でありながら豊かな自然に恵まれ四季が明瞭な街です。

また、脱炭素の取組として、市内から排出される温室効果ガスを 2050 年には実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指している街でもあります。

この度、皆さまにお送りしたコングレスバック、ボトル、メモ帳に印刷したアイヌ文様は、我が国の先住民族であるアイヌにルーツをもつ札幌大学の学生が、アイヌにとって神聖な場所となる「山」をイメージして描いたものです。また、コングレスバックはフェアトレードオーガニックコットンを、ボールペンは日本国内で回収された海洋プラスチックごみなどを使用し、環境に配慮した品となります。これらをご帰国後もお使いいただき、札幌のことを思い出させていただけますと幸いです。

北海道・札幌市は、日本国内でも非常に人気のある観光地です。次回は、ゆっくりと北海道・札幌市を訪れていただけますことを願っております。

札幌市の観光 PR 動画



Summer



Winter

G7 札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合実行委員会
会長（札幌市長） 秋元 克広

※この紙は、夏の間さっぽろ大通公園に並ぶとうきびワゴンで販売されるとうきびの皮を再利用しています。

メッセージカード日本語訳